

紹介

第1回市少年の主張大会
市内8中学校の代表が発表

6月11日(土)、恵那文化センター大ホールで、第1回少年の主張大会が開催され、各中学校の代表者13人が5分の持ち時間で自分の意見を発表しました。

優秀賞に「私の大切なお母さん」を発表した渡邊志保さん(写真上)と「残したいわが町の祭りを」を発表した川村将司さん(写真下)が選ばれました。



優秀賞の2人は、東濃地区審査会に推薦されます。(テ・ブ審査)

結果は次の通りです(発表順・敬称略)

優秀賞 渡邊志保(西中3年)川村将司(明智中3年)

優良賞 鈴木郁美(西中3年)樋田洋介(北中3年)鈴木彩那(岩邑中3年)

奨励賞 山上美樹(岩邑中3年)小木曾恵(上矢作中2年)平林奈緒子(串原中3年)三宅真央(東中2年)村松彩香(明智中3年)勝亜椰美(山岡中3年)勝友里香(山岡中3年)山本唯(東中3年)

問い合わせ 社会教育課青少年・女性係(内線638・河越)

恵那市消防協会消防操法大会
東野と上矢作が県大会へ

恵那市消防協会消防操法大会が6月12日(日)、まきがね公園多目的広場で行われました。

新恵那市消防協会となって初めての操法大会には、旧恵那市消防団8隊、旧恵那市南消防団15隊の23隊が出場し、種目のポンプ車操法で訓練の成果を発揮しました。

成績は次の通りです。

▷優勝=東野分団 ▷準優勝=中野分団 ▷3位=長島分団 ▷4位

=大井分団 ▷5位=三郷分団 ▷6位=飯地分団 ▷7位=上矢作分団第2部 ▷8位=笠置分団 ▷9位=明智分団第5班 ▷敢闘賞=岩村分団第1部

優勝した東野分団と旧恵那市南消防団で最上位だった上矢作分団第2部は8月7日(日)に不破郡垂井町で行われる第54回県消防操法大会に出場します。



優勝した東野分団



上矢作分団第2部

問い合わせ 消防本部消防課 ☎26-0119(内線619)

大井町・長島町・東野・三郷町・武並町・笠置町・中野方町・飯地町にお住まいの方
ごみの出し方・分け方、ステーションに対する正しい理解を

RDFごみに金属の塊が入っていたり、不燃ごみに出せない家電が出ていたり、最近特に「ごみの分け方」と「ステーションの使用」でルールが守られないことが多くなってきました。今一度「恵那市ごみ百科事典」をご覧ください。エコセンター恵那へ問い合わせるなどして、正しいごみの出し方を確認してください。

RDFごみ

金属(スプーン・フォーク・ナイフ・ゲームコイン・缶類など)が混入しています ⇒ ごみ処理機械の故障や、消耗を早くする原因となります

新聞・雑誌など、RDFごみとして出されることが増加しています

⇒ できるだけ地域の資源回収に出すか、エコセンター恵那へ直接持ち込んでください

資源ごみ

びんの4種類別について、全ステーションの約25%で、分別が正しく行われず出されています ⇒ 正しくは「恵那市ごみ百科事典」参考にしてください

拠点回収の飲料用紙パック(主に牛乳パック)専用ボックスに、缶・びん・食品トレーなどが多く入れられています ⇒ 飲料用紙パック以外の物は入れないでください

不燃ごみ

家電リサイクル対象のテレビ・冷蔵庫・洗濯機・エアコンとパソコン

リサイクル対象のパソコンが出されることがあります ⇒ これらはステーションへ直接出せないものです。「恵那市ごみ百科事典」をご覧ください

ごみステーション

ステーションは、各自治会、アパートなどに管理をお願いしています ⇒ 管理されている地域以外の方が、無許可で使用したりすることはルール違反です。多くの住民の方が大変迷惑を被られています。ルールを守り、自ら使用できるステーションに出してください。

問い合わせ エコセンター恵那 ☎26-4389

2005 ENA みのりの祭り

開催日 9月24日(土)・25日(日)
開催場所 JR恵那駅中心市街地

実行委員会では、お祭りを支えるボランティアや参加者を募集しています。私たちが誇るふるさとのお祭りを一緒に盛り上げ、つくっていきましょう。

大募集

子供みこしパレード
参加団体

(9月24日)

恒例となった「子供みこしの競演」を募集します。(幼児・小学生・中学生)

大人創作みこしパレード
参加団体

(9月24日)

お祭りの夜を盛り上げる創作みこし。団体の構成は問いません。たくさんのご応募をお待ちしています。

お祭りやってみたい
企画イベント・ステージイベント

(9月24日・25日)

「こんなイベントをやりたい」「私

たちの活動を発表したい」など、皆さん自身のアイデアによる参加をお待ちしています。年齢、団体は問いません。あなたの企画でお祭りに参加し、もっと楽しみませんか。

要項 内容、参加者、責任者、連絡先などを実行委員会事務局までご連絡ください。実行委員会イベント企画室で協議の上、参加の可否を決定します。

屋台村参加者

(9月25日)

食を一堂に集めたイベントです。出店の内容、責任者、連絡先を実行委員会事務局にご連絡ください。

お祭りボランティア

(9月24日・25日)

実行委員会と一緒に、当日お祭りを運営していただける方を募集しています。主にイベントの運営をお手伝いいただきます。



みこし審査員募集

「子供みこしパレード」「大人創作みこしパレード」の審査員を募集いたします。

参加資格 20才以上。応募者多数の場合は実行委員会にて選考させていただきます。

【共通】

締め切り 8月15日(月)です。詳しくはお問い合わせください。

申し込み・問い合わせ ENAみのりのみのり祭実行委員会事務局(恵那商工会議所内) ☎26-1211 ☎25-6173

7月は“社会を明るくする運動”の強調月間

犯罪のない社会を目指し、毎年7月を強調月間として“社会を明るくする運動”が全国で実施されています。

犯罪や非行が生まれるのは地域社会であり、罪を犯した人や非行をした少年の更生を促す場も地域社会にほかならないため、本年度は「地域活動の推進による少年の非行防止と更生の援助」を重点目標として取り組むことになっています。本運動と同時期に“青少年の非行問題に取り組む全国強調月間”が実施され、青少年の非行防止に関する諸施策を7月中に集中して行うことにより、広く市民の皆さんにこの運動を理解していただきたいと思えます。

この地域においては、恵那保護区保護司会の皆さんにより、小中学校に啓発用ののぼり旗を設置、法務大臣の

メッセージを市長に伝達する行事、昨年度からは、中学生を対象とした保護司さん自身が演じる寸劇の上演もされ、青少年の非行防止活動に熱心に取り組んでいます。またケーブルテレビを利用し、広報ビデオ「Walk Together!」を山岡町、串原で放映します。岐阜放送でも7月3日(日)午後5時から放映されます。ぜひご覧ください。

恵那地区の犯罪予防活動を推進し、犯罪や非行をした人の改善更生を援助し、明るい社会を築くことを目的とし設立された恵那地区更生保護女性会の皆さんも地域に根差した活動をしています。

この機会に、犯罪のない明るい社会を築くために何ができるか、皆さんも考えてみませんか。

問い合わせ 総務課(内線307)

案内

都市計画道路（県決定分）
変更計画案を縦覧

都市計画道路「^{かいとうろだ}垣外後田線・国道19号」の変更について、都市計画決定するため計画案の縦覧を行います。計画案の縦覧期間中、計画案について意見書を提出することができます。

縦覧期間 7月5日(火)～19日(火)
午前8時半～午後5時15分(土・日・祝日を除く)

縦覧場所 岐阜県庁都市政策課・市役所都市整備課

問い合わせ 岐阜県基盤整備部都市政策課 ☎058-272-1111(内線3758)、市役所都市整備課(内線234)

精霊送りの供物など
川に出さない取り組みを

間もなくお盆の季節がやって来ます。市ではブルーリバー作戦の一環として、「供物などを河川や道路に出さない」取り組みをしています。

河川、道路などの環境美化を目指し、精霊送りをする際の供物や飾り物などは、各自で持ち帰っていただくよう、ご協力をお願いします。

問い合わせ 環境政策課(内線183)

サマージャンボ宝くじ
億万長者が84人

平成17年度のサマージャンボ宝くじが、7月15日(金)から8月2日(火)まで発売されます。

全国の宝くじ売り場のほか、通信販売でも購入することができます。

1等 = 2億円 × 42本 前後賞 = 各5,000万円
2等 = 1億円 × 42本
3等 = 1,000万円 4等 = 100万円
5等 = 3,000円 6等 = 300円

この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに利用されます。

昨年度は、美術館の展示事業などに1千157万4千円が交付されました。

問い合わせ 財務課財政係(内線

353)

山岡町コテージ^{しやうなげ}石楠花
炭焼き体験してみませんか

山岡町馬場山田のコテージ石楠花では、地元の住民で組織している「やすらぎの里管理組合」が中心となり、5月末に炭焼き窯が完成しました。コテージでは宿泊のほかに炭焼き体験もできるようになりましたので、ぜひご利用ください。

そのほか、アマゴ、イワナ釣り、野菜収穫体験もあります。体験については要予約、要相談となります。

【宿泊】

利用時間 原則として、午後3時～翌日午前10時

料金 3歳以上小学生未満1,000円、小学生以上1,500円。共益費(電気・水道代など)1人500円

その他 炭用焼台、炭など貸し出し機器(有料)もあります。

申し込み・問い合わせ やすらぎの里管理組合 ☎56-2785

住宅用火災警報器の悪質商法にご用心

火災の発見や、被害を最小限に食い止めたり、あなたや家族の命、我が家を守るために有効な住宅用火災警報器を取り付けることが国の基準に従い、恵那市にも定められました。

住宅用火災警報器を取り付けなければならなかった背景には、平成15年に住宅火災で亡くなった方のうち、7割の方が「逃げおくれ」が原因で命を落としている事実にあります。「逃げおくれ」が多い原因の一つとして、夜間就寝中に発生することが多いとされています。

警報器の取り付けが義務化されたことに伴い、消火器と同様に悪質な訪問販売や点検をする者が出没するおそれがありますので、注意してください。

悪質販売の例
・「すべての住宅に義務づけられ、点検も義務づけられている。」など、内容を偽って強引に販売する
・「いまだけ」「あなただけ」と、契約を急がせる

<アドバイス>
(1)訪問販売の業者と契約するときは、その場ですぐに契約するのではなく、本当に必要なものかをどうかをよく

考え、ほかの業者と見積りを比較するなど、十分に考えましょう。(2)その場ですぐに決めるのではなく、必ず家族や友人に相談しましょう。(3)悪質業者は皆さんに心地よい言葉で勧誘してきたり、有無を言わせないで契約させようとしたりします。その場で契約を結ばず、もう一度よく考えましょう。

住宅用火災警報器は消防署や消防職員が販売または販売を業者に委託することはありません。

既設の住宅には平成23年6月1日から、新築の住宅は平成18年6月1日から住宅用火災警報器を取り付けなければなりません。

住宅用火災警報器の基本的な取り付け場所は、寝室と寝室が2階などの場合は、階段にも設置が必要とされています。

疑問や不審に感じたら、最寄りの消防署まで連絡をお願いします。

問い合わせ 恵那消防署 ☎26-0119、岩村消防署 ☎43-4119、明智消防署 ☎54-4119、上矢作分署 ☎48-3119、蛭川分署 ☎45-2634

国民年金からのお知らせ

国民年金保険料免除制度

国民年金は20歳から加入し、60歳までの40年間、保険料の納付が必要ですが、所得の減少や失業などで経済的に保険料の納付が困難な場合には、本人の申請によって国民年金保険料の納付を免除する制度があります。

保険料免除制度には、全額免除と半額免除があります。

全額免除制度

保険料(月額13,580円)が全額免除されます。

免除を承認された期間は、年金を受給するための受給資格期間に算入されますが、老齢基礎年金の額は全額を納めた場合の3分の1の計算になります。

半額免除制度

保険料の半額(月額6,790円)が免除され、半額(月額6,790円)を納めます。

半額免除を承認された期間は、年金を受給するための受給資格期間に算入されますが、老齢基礎年金の額は全額を納めた場合の3分の2の計算になります。

半額免除を承認されても、半額の保険料を納めない場合は未納期間となります。

申請の手続き 市役所市民課年金係、各地域振興事務所住民課へ「国民年金保険料免除申請書(全額・半額)」を提出してください。

持参するもの 年金手帳 印鑑 失業などの場合は、雇用保険の「雇用保険受給資格者証」または「離職票」の写し

承認期間 平成17年7月～平成18年6月(平成16年の所得で審査)

障害基礎年金を受けている方
現況届は7月29日までに

20歳前の障害による障害基礎年金、障害福祉年金から切り替わった障害基礎年金、母子・準母子福祉年金から切り替わった遺族基礎年金を

受けている方は、7月が「現況届」の提出月です。

7月初めに社会保険事務所から「現況届」が送付されますので、必要事項を記入して7月29日(金)までに市役所市民課年金係、各地域振興事務所住民課へ提出してください。

なお「診断書」が同封されていた方は、医師の診断を受け現況届と一緒に提出してください。

「現況届」が提出されなかったり、期日に遅れて提出されたりした場合、年金の支払いが一時止まりますので、ご注意ください。

上記以外の年金を受けている方は、誕生日が現況届の提出時期になります。



問い合わせ 多治見社会保険事務所 ☎0572-22-0255、市役所市民課年金係 ☎26-2111(内線147・148)

平成16年度 情報公開制度・個人情報保護制度の実施状況

情報公開制度は、皆さんから公文書の公開請求があった場合に依る制度で、市の公文書を原則として公開することを義務付けるものです。

この制度により、市の諸活動を市民の方に説明する責務が明確になり、市政に対する皆さんの理解と信頼を深め、公正で民主的な市政の推進を図っています。

個人情報保護条例は、個人情報に関する権利などについて定め、個人の権利利益の保護を目的とするものです。この条例では、市の機関が保有する個人情報の開示、訂正および削除を請求する権利のほか、市にお

ける個人情報の適正な取り扱いを定めています。

昨年度の実施状況は下の通りです。
問い合わせ 総務課(内線307)

【情報公開制度】

請求・処理件数 公開請求のあった文書は、次の通りです。

市町村	担当課	公文書の内容	処理区分	請求件数
新恵那市	市民課	国保運営協議会資料	全部公開	1
合計				1

異議申し立ての状況 決定を不服とする異議申し立てはありませんでした。

【個人情報保護制度】

請求・処理件数 開示請求のあった文書は、次の通りです。

市町村	担当課	公文書の内容	処理区分	請求件数
旧恵那市	学校教育課	児童の事故報告書	部分開示	1
合計				1

異議申し立ての状況 決定を不服とする異議申し立てはありませんでした。

募 集

おいしいコーヒー
学んであなたもプロの味

山岡陶業ギャラリーでは瑞浪市の喫茶「待夢」のマスターを招いて、おいしいコーヒーの入れ方教室を開催します。

ちょっぴり技を教えていただくだけで、いつものコーヒーが何倍もおいしくなります。

忙しい毎日、時には時間を忘れて、コーヒーの香りの中でゆったりとしたひとときをお過ごしください。

とき 7月12日(火)午前9時～11時半

ところ 山岡陶業ギャラリー
講師 今井利夫(喫茶「待夢」マスター)

定員 20人
料金 500円

申し込み 7月8日(金)正午までに山岡陶業文化センター ☎56-4567へ。定員になり次第締め切ります。

いまさら人には聞けない
基本のマナーを身に付けて

山岡陶業ギャラリーでは、いまさら人に聞けない基本的なマナーの勉強会を開催します。

お茶のおいしい入れ方、出し方など、陶芸教室講師作陶による器を使用して相手の方に失礼のない「おもてなし」の勉強会です。また恥ずかしくない慶弔時のマナーについても勉強できます。

お茶を頂きながらの気軽な勉強会ですので、ぜひご参加ください。

とき 7月16日(土)午前10時～正午
ところ 山岡陶業ギャラリー

講師 園原可世子
定員 20人
料金 500円

申し込み 7月13日(水)正午までに山岡陶業文化センター ☎56-4567へ。定員になり次第締め切ります。

催 し

くしはら温泉ささゆりの湯
3周年メモリーウイーク

くしはら温泉ささゆりの湯は、7月7日でオープン3周年となります。その3周年を記念して7月7日(木)～12日(火)まで「3周年メモリーウイーク」を開催します。

この機会にぜひ、くしはら温泉ささゆりの湯へお越しください。

【7月7日(木)】

三さんデイ 名前に「三」のつく方(苗字ではなく名前です。免許証など証明できるものをフロントでお見せください)に招待券をプレゼント。150円(入湯税)で入館できます。

その他 入館者の33人目、77人目、333人目、777人目の方にも招待券をプレゼント。150円(入湯税)で入館でき、記念品をプレゼントします。

【7月8日(金)】

女性デイ 女性の方全員100円割引。500円で入館できます。

【7月9日(土)】

子供ジャンケン大会 フロント職員とジャンケンをして勝つと賞品がもらえます ▷対象 = 4歳から小学生の方

【7月10日(日)】

出店 ささゆりの湯玄関前に地元特産品のこんにゃく、ゴーバルハム・ソーセージ、田舎じまんの会の豆腐など屋台が出ます。

【7月11日(月)】

くしはら温泉グラウンド・ゴルフ大会 参加ご希望の方には大会要綱を送付しますのでご連絡ください。

【7月12日(火)】
男性デイ 男性の方全員100円割引。500円で入館できます。
問い合わせ くしはら温泉ささゆりの湯 ☎52-3131

岩村歴史資料館開館33周年記念
岩村の歴史を探る

岩村歴史資料館開館33周年を記念して、次の通り文化講演会を開催します。

講師の熊谷さんは、昭和62年から岩村町教育委員会の囑託として、岩村藩関係古文書の整理と毎年発行されている『岩村町史史料編』の編集に当たってこられました。今回は、岩村町や周辺町村の文書で岩村の歴史を探ります。

とき 7月18日(祝)午後2時15分
ところ 岩村公民館大会議室

入場 無料
講師 熊谷博幸さん(岩村教育課古文書解読員)

演題 古文書で甦る郷土の歴史
問い合わせ 教育委員会岩村教育課 ☎43-2111(内線211・三宅)

山岡町レディースネットワーク
食から次の世代を育てる

山岡町レディースネットワークでは、皆さんの関心があることについて、講座や学習会を行っています。

本年度は、1年間を通して「食育」について講座を行います。

どなたでも参加できますので、ぜひご参加ください。

とき 7月29日(金)午後7時半～
ところ 山岡農村環境改善センター会議室

参加費 無料
講師 土方紀代子さん

問い合わせ 山岡振興事務所振興課 ☎56-2111(内線272・水野) ☎56-2621

催 し

中山道広重美術館
ゆかたで涼む、美術館

江戸の夏と言えば花火や舟遊び。こうした場面に、必ずと言っていいほど描き添えられるのが浴衣姿の美人です。美術館では、江戸の夏の気分を味わっていただきたく、浴衣のイベントを昨年に引き続き開催します。当日は、浴衣姿でスタッフが皆さんをお出迎えするほか、各種イベントを行います。また浴衣でご来館

の方には特典をご用意しています。

とき 7月30日(土)午前9時半～午後5時(入館は午後4時半まで) 8月14日(日)午前9時半～午後8時(入館は午後7時半まで) 14日は夜間開館

ギャラリートーク
当館学芸員による展示作品の説明

▷とき = 両日午後1時半～
呈茶会(無料)

煎茶「香風会」(鎌田幸子代表、美術館ボランティア)の皆さんによる茶会 ▷とき = 両日正午～

特典 (1)写真撮影サービス 浮世

絵版画を拡大した特大パネルをバックに写真撮影。浴衣姿のお客さんが主役のオリジナル浮世絵版画(写真)を作成。撮影した写真はその場でお渡しします(無料) (2)特製風車をプレゼント どこか懐かしい当館オリジナル特製風車をプレゼント。

その他 ボランティアグループ幽遊会による作品ガイドも随時行っています。受付に「ボランティアガイドあります」の札があったら声をお掛けください。

問い合わせ 中山道広重美術館 ☎20-0522

市内で6教室を開催 伝統文化こども教室事業

「広報えな」2月15日号で募集した、(財)伝統文化活性化国民協会(会長:平山郁夫)の平成17年度「伝統文化こども教室」(文化庁委嘱事業)に応募した市内の6団体が支援金の助成対象として採用されました。教室の詳細は下記の通りです。興味のある方は、直接お問い合わせください。

こども地芝居教室

飯地町に伝わる地芝居に挑戦し、町民の前で成果を発表します。

実施団体 飯地歌舞伎保存会
実施期間 平成17年7月～9月

開催日 特に夏休み期間を利用し、毎週1回程度

開催場所 飯地公民館
対象 小学4年生～6年生

人数 15人程度
受講料 無料

連絡先 飯地公民館 ☎22-3401

みさと伝統文化歌舞伎こども教室

三郷町に伝承される地歌舞伎を指導し、その成果を地域で発表します。地歌舞伎用下座楽器(締め太鼓・鼓など)も演奏指導します。

実施団体 三郷歌舞伎保存会
実施期間 平成17年7月～平成18年3月

開催日 毎週1回
開催場所 三郷小学校体育館

対象 小学4年生～中学3年生
人数 15人程度

受講料 無料
連絡先 度会賢吾 ☎28-1013

東野歌舞伎こども教室

東野に伝わる地歌舞伎の実技を伝承し、発表できるようにします。

実施団体 東野歌舞伎保存会
実施期間 平成17年6月～12月

開催日 毎週火曜日
開催場所 東野小学校体育館

対象 小学4年生～6年生
人数 10人程度

受講料 無料
連絡先 伊藤秀幸 ☎25-4675

長島町中野音頭こども教室

長島町中野に伝わる「中野音頭」を指導します。楽器(笛・太鼓・三味線)の演奏、踊りを披露できるようにします。

実施団体 中野音頭保存会
実施期間 平成17年7月～平成18年2月

開催日 毎月2回程度(特に8～9月に集中して練習)

開催場所 恵那文化センター
対象 小学2年生～中学3年生

人数 20～25人程度
受講料 無料

連絡先 伊佐治保正 ☎25-7990

ことの会こども教室

古典箏曲を簡単なものから習得し、暗譜で演奏できるようにします。

実施団体 古典箏曲ことの会
実施期間 平成17年6月～平成18年3月

開催日 毎週木・金・土・日曜日
開催場所 篠原宅琴教室(大井町東銀座)

対象 小中学生
人数 15人程度

受講料 無料
連絡先 荻野梢 ☎25-2790

伝承文化子ども教室

和太鼓曲を伝承指導し、地域の祭りで発表できるようにします。

実施団体 伝承文化保存会
実施期間 平成17年6月～平成18年3月

開催日 毎月第1・3水曜日
開催場所 毛呂窪体育館

対象 小学1年生～中学2年生
人数 20人程度

受講料 無料
連絡先 笠置公民館 ☎27-3110

7月は愛の献血助け合い運動月間

夏季は献血者が減少し、血液が不足しがちになります。皆様のご理解とご協力をよろしくお願ひします。



募集

あなたが考える
新「恵那市」の花と木

平成17年10月に合併1周年を記念して、新恵那市にふさわしい「市の花」「市の木」を制定し、広く市民の方々に親しまれるよう発表します。

新恵那市にふさわしい、「市の花」「市の木」の選定候補の公募に奮ってご応募ください。

応募の種類 「市の花」と「市の木」

応募基準 次のいずれかに該当すること
市民になじみが深いこと
市民に親しまれていること
市のイメージにふさわしいこと
希少価値があり保護育成が必要なこと
そのほか市を象徴するものであること

締め切り 7月31日(日)(当日消印有効)

応募方法
(1)官製はがきまたは電子メールによる応募
住所・郵便番号
氏名・年齢
市の花・市の木(漢字の場合ふりがな)
選定理由を記入して、
〒509-7292 恵那市役所総務課「市の花・市の木」募集係
☒info@city.ena.gifu.jp まで
(2)市役所総務課と各振興事務所で直接応募
備え付けの応募用紙に必要事項を記入してください

その他 応募は「市の花」「市の木」それぞれ1人1回

選考・決定 選定委員会で選

考・決定します。
結果 新市誕生一周年記念式典と広報えなで発表予定

問い合わせ 総務課(内線304・307) ☎25-6150

財市施設管理公社の職員

10月稼働開始予定の「えな斎苑」の管理業務職員を募集します。

職種 えな斎苑嘱託職員(火葬業務2人、清掃・受付業務2人)

給与 施設管理公社給与規程による

採用予定日 10月1日

応募資格 40歳以上62歳以下(平成17年10月1日現在の年齢)

締め切り 7月15日(金)

申し込み方法 ハローワークの紹介状、履歴書(写真を張ったもの)を持参し、施設管理公社事務局へ申し込む

問い合わせ 施設管理公社 ☎25-8213

料理を通して国際交流
コンゴ料理に挑戦

市国際交流協会では、料理教室を開催します。

アフリカ・コンゴの家庭料理をみんなで楽しく作りながら、食文化に触れましょう。

とき 7月30日(土)午前10時~
ところ 中公民館調理室

講師 デニース・ムンバさん(市内在住)

定員 10人程度(定員になり次第締め切ります)

対象 中学生以上の方で、市内在住または在学・在勤の方

参加費 500円

申し込み・問い合わせ 7月11日(火)から、直接または電話で市国際交流協会(内線642)へ。

募集

第3回下田歌子賞
「標語」「エッセイ」

平成16年(2004)に生誕150年を迎えた下田歌子女史の業績を顕彰し、これからの生き方・考え方を共に学ぶために設けた下田歌子賞の標語とエッセイを募集します。

【標語の部】

テーマ 家族みんなで考えよう! わが家の約束ごと

内容 標語とその約束ごとを決めた理由、実行するために家族で話し合ったこと(400字程度)

対象 どなたでも応募可

規程 1人1作品。別紙に話し合った家族の構成(年齢または学年・性別・続柄) 代表者名、連絡先の住所、電話番号を記入

【エッセイの部】

テーマ わたしの誇る恵那市のよさ~その美しい心と伝統~

内容 原稿用紙2枚(800字程度)

対象 市内在住、恵那市にかわりのある方(出身者、在勤者、訪れたことのある方など)

規定 1人1作品。別紙に題名、市とのかかわり(簡単に)、氏名、年齢、性別、職業(児童、生徒の場合は学校名と学年)、住所、電話番号を記入

締め切り 9月15日(木)当日消印有効

発表 11月26日(土)発表と表彰式

その他 応募作品はオリジナルで未発表の作品に限ります。万一、著作権問題が発生した場合は、応募者の責任となりますのでご注意ください。応募作品は返却しません。審査と結果に対するお問い合わせは応じかねます。入賞作品の著作権は、主

催者に帰属します。本応募によって主催者が取得することとなる応募にかかわる個人情報、主催者が責任を持って保管し、本事業の実施に必要な範囲(連絡、運営、お問い合わせなど)に限り利用します。

応募用法

(1)郵送 〒509-7292 恵那市教育委員会社会教育課文化係内下田歌子賞係

(2)メール syakyou@city.ena.gifu.jp(タイトルに「下田歌子賞」と明記)

(3)ホームページ http://www.city.ena.gifu.jp/(所定のフォームでお送りください)で受付

ファックスでの応募は受け付けません

問い合わせ 社会教育課文化係(内線649)

絵手紙書いてみませんか

恵那ライオンズクラブでは、環境の意識を高め、くらしやすい「まち」を築くため、「かんきょうとくらしの絵手紙」を募集しています。

内容 自然、ふるさと、家族、友だちなど自由

対象 恵那市ゆかりの方
▷小学生低学年の部
▷小学生高学年の部
▷中学生の部
▷一般の部(園児、高校生、大学生を含む)

規定 官製はがき、私製はがき、はがき大用紙。コンピューターグラフィックも可能。1人1点(応募作品は返却しません)

締め切り 9月5日(月)

応募方法 各学校の担当の先生へ提出するか、恵那ライオンズクラブへ送ってください。

問い合わせ 〒509-7203 長島町正家1-4-21 恵那ライオンズクラブ ☎25-4814

明智回想法センター
回想法スクールの受講者

回想法は昔のことを回想し、脳の活性化を図る、認知症予防の1つの療法です。大変懐かしく、楽しいスクールですので、ぜひご参加ください。また回想法体験コース(1回のみ)の受講者や回想法ボランティア、自宅にある昭和時代(戦後~40年代)の懐かしいものも募集します。

回想法スクール

とき 8月3日(水)、10日(水)、28日(日)、9月9日(金)、14日(水)、21日(水)、28日(水)、10月5日(水)の8日間(変更の場合あり) 午前10時半から1時間程度

定員 10人(先着順)

資格 市内在住で65歳以上の方

料金 無料

申し込み 7月1日から電話で申し込みください。

体験コースも毎週木曜日、午前10時からと午後2時から1日2回開催しています。詳しくはお問い合わせください。

回想法ボランティア

回想法の一環としてお手伝いくださる方をお待ちしています。

内容 剪定ボランティア 物づくりボランティア(竹とんぼ・お手玉・豆鉄砲など)

登録方法 電話で氏名・年齢・住所などを直接連絡ください。登録された方には、会員カードを送付します。

家に眠っている懐かしいものありませんか

皆さんのお家にある昭和時代(戦後~40年代)の懐かしいものをご提供ください。

例えば、おもちゃ、雑誌、ペナント、ちゃぶ台、ラジオ、掃除機、学用品など。

回想法センターからお宅まで取りに伺います。ご寄付頂いた品については、回想法センターで展示します。なお、お断りする場合がありますので、ご了承ください。

申し込み・問い合わせ 明智回想法センター ☎54-4056

次回は7月15日発行です
 今回の「広報えな」は7月15日号になります。
 7月15日(金)と16日(土)にかけて各自治会長さんのお宅へお届けします。よろしくお願ひします。